研究講習事業報告

学発番号: 学21-007
事業名: 京臨技微生物研究班実技講習会
日 時: 令和3年7月3日(土) 13:00～15:00
場 所: 京都府立医科大学 検体採取室
主 題1: 新型コロナ 検体採取と防護具着脱トレーニング
講 師1: 京都府立保健環境研究所 所長 藤田直久先生
主 題2: 新型コロナ 検体採取と防護具着脱トレーニングの実際
講 師2: 微生物研究班 班員
参加数: 総数:9名(京臨技会員:9名)
報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学附属病院)
参加数: 総数:9名(京臨技会員:9名)
報告者: 京都府立医科大学附属病院 臨床検査部 山田幸司

以下、講演内容など
2020年1月の新型コロナ国内第1例の報告以降、瞬く間に本邦でも感染が広がっています。
陽性者の増加に伴い、保健所や医療機関も本来の業務が圧迫され正常稼働できないような
なっています。
そんな中で、新型コロナウイルスのウイルス学的特徴、感染対策について改めて勉強する機
大変有意義だったと考えます。
後半の新型コロナウイルス検査のための鼻咽頭採取法や、採取者を守るための防護具着
ニングも、実際に防護具を着て検体を採取した後、
防護具を脱ぐところまでトレーニングできたことは今後の業務に活かせるものであったと考え
参加者の中には感染症検査業務を普段行っていない方もおられ、新型コロナウイルス感染
る対策への意識の高さも感じられました。

状況に

会となり

説トレー

ます。
定に対す